

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 25 日 (2021.11.25)

【公開番号】特開 2021-138549 (P2021-138549A)

【公開日】令和 3 年 9 月 16 日 (2021.9.16)

【年通号数】公開・登録公報 2021-044

【出願番号】特願 2021-95781 (P2021-95781)

【国際特許分類】

B 6 5 F 1/00 (2006.01)

B 6 5 F 1/06 (2006.01)

B 6 5 F 1/10 (2006.01)

B 6 5 F 1/14 (2006.01)

B 6 5 F 7/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 F 1/00 W

B 6 5 F 1/06 Z

B 6 5 F 1/10

B 6 5 F 1/14 Z

B 6 5 F 7/00 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 11 日 (2021.10.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

物品を回収する物品回収装置であって、

物品を載置可能な載置部と、

前記載置部の汚れを検出する検出部と、

前記検出部により前記載置部の汚れを検出した場合、前記載置部の清掃を行うように報知手段による報知を行う制御部と、

を有することを特徴とする物品回収装置。

【請求項 2】

前記載置部を覆う外扉を更に有し、

前記報知手段は、前記外扉を開放する、又は前記載置部を露出させることで前記報知を行うことを特徴とする請求項 1 に記載の物品回収装置。

【請求項 3】

前記報知手段は、外部装置に清掃を行うように報知することを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の物品回収装置。

【請求項 4】

前記報知手段は、前記載置部の汚れを検出しない場合、または、前回の清掃から一定の期間が経過するまで、

前記載置部の清掃を行う報知を行わない

ことを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のいずれか一項に記載の物品回収装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の物品回収装置は、少なくとも以下の構成を具備するものである。

物品を回収する物品回収装置であって、

物品を載置可能な載置部と、、

前記載置部の汚れを検出する検出部と、

前記検出部により前記載置部の汚れを検出した場合、前記載置部の清掃を行うように報知手段による報知を行う制御部と、

を有することを特徴とする。